

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成11年12月)

1. 地区別製品生産

(単位:トン)

地区別	区分	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
			生 産		その他	計		販 売	その他	計		
			自家生産	受託生産								
関 東		9,406	21,353	3,529		24,882	162	21,305	3,529	24,834		9,292
中 部		7,123	22,335	811	576	23,722		22,402	1,342	23,744		7,101
近 畿		5,104	15,273	5,556	84	20,913		15,391	5,556	20,947		5,070
九州四国中国		2,209	4,012	288		4,300	29	3,824	288	4,112		2,368
計		23,842	73,157		660	73,817	191	62,922	10,715	73,637		23,831
前年同月比%			103.3							104.5		91.6

2. 品種別製品生産

(単位:トン)

品種別	区分	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
			生 産		その他	計		販 売	その他	計		
			自家生産	受託生産								
二 次 地 金		810	3,002	3,421	91	6,514	18	3,041	3,507	6,548		758
合 金 地 金		21,218	55,536	1,253	57	56,846	173	55,364	1,261	56,625		21,266
ピ レ ッ ト		25	307	4,226		4,533		307	4,226	4,533		25
母 合 金		1,478	1,678	1,054	428	3,160		1,668	1,491	3,159		1,479
ベースメタル		311	2,450	230	84	2,764		2,542	230	2,772		303
そ の 他												
計		23,842	62,973	10,184	660	73,817	191	62,922	10,715	73,637		23,831

3. 産業部門別出荷

(単位:トン)

品 名	部 門 別	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金	粉	輸 出	その他	計
							メーカー向け				
アルミニウム二次地金同合金地金同ピレット等		19,635	36,454	6,564	5,733	2,502	2,746			3	73,637
		(101.7)	(102.5)	(92.7)	(154.1)	(113.5)	(103.3)			(100)	(104.5)

( ) 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成 11年 12月)														
(単位：トン)														
4. 原料消費量														
区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		其 他	計		販 売	委 託	其 他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新 地 金	6,016		5,973		923		6,896	5,702	158	291		449		6,761
ベースメタル	11,494	7,248	6,486	29			13,763	12,184	241	21		262		12,811
アルミくず	3,769	7,730	392				8,122	7,412	174			174		4,305
合金板系統	15,868	23,682	1,663	5,513			30,858	27,148	2,961	301		3,262	+16	16,332
くず鋳物系統	11,199	19,357	2,714	415			22,486	22,690	239	45		284		10,711
ドロス・灰	1,514	6,496	68	343		307	7,214	6,658	374	184		558		1,512
金属珪素	2,950		4,529		15		4,544	4,208	28	3		31		3,255
そ の 他	1,325	1,166	86	124			1,376	1,148	34	35		69	-17	1,467
計	54,135	65,679	21,911	6,424	938	307	95,259	87,150	4,209	880		5,089	-1	57,154

注1) 平成11年7月より、一部事業所が追加されているため、時系列的に生産、出荷(出荷計、鋳物、ダイカスト)に不連続が生じています。

従って、生産、出荷(出荷計、鋳物、ダイカスト)の前年同月比は調整してあります。

注2) 生産・出荷の前年同月比プラスは2ヵ月連続。